

沖縄公庫、株式会社CAVE OKINAWAに対し沖縄海邦銀行と協調融資を実行

～うるま市の鍾乳洞施設の整備を支援～

沖縄振興開発金融公庫中部支店（理事長：新垣尚之、支店長：平良公、以下「当公庫」）は、株式会社CAVE OKINAWA（事業所地：うるま市、代表取締役：池原勇也、以下「当社」）に対し、鍾乳洞を利用した観光施設の整備資金として、株式会社沖縄海邦銀行（代表取締役頭取：新城一史）と協調し、沖縄観光リゾート産業振興貸付（観光拠点施設関連）による融資を実行しました。

当社事業の概要

当社は、うるま市石川にて鍾乳洞を利用した観光施設「CAVE OKINAWA」を運営する事業者です。数万年の時を経て形成された美しい鍾乳洞を中心とする観光施設となっており、全長200mの鍾乳洞内には、水のせせらぎが響く癒しのゾーンや、幻想的なライトアップによる壮大な造形美が広がっています。また施設内には、ガジュマルに囲まれた「フォレストカフェ」や鍾乳石を加工したオリジナルストラップ等を販売するお土産ショップを併設しており、外国人観光客をはじめ、多くの観光客から沖縄県中部の観光スポットとして好評を得ています。

今次融資の意義

当公庫は、店舗兼事務所の新設及び駐車場整備に必要な設備資金を融資しました。今回の施設整備により、駐車場から鍾乳洞入口までのスムーズな導線を確保し、広いエントランスとチケット販売所を設置することで、混雑緩和とお客様待ち時間の短縮が見込まれ、顧客満足度の向上が図られます。開園以来、来場客数は年々増加傾向にあり、旺盛な需要に対応するべく、今次施設整備により安定した集客基盤を構築することで、さらなる業容拡大が期待されます。本施設が観光拠点施設として益々発展し、中部地域の活性化に寄与することを期待しています。



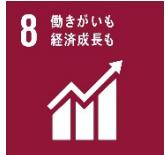
沖縄観光リゾート産業振興貸付（観光拠点施設関連）の概要

国または県の観光関連施策に基づく整備地域において、観光リゾート産業の振興に寄与する事業を行う方を対象に必要な設備資金・運転資金を適用利率の特例を設けてご融資する制度です。本制度の詳細については、当公庫ホームページ（<https://www.okinawakouko.go.jp/service/purpose/p001/>）でもご覧いただけます。

当公庫は、国の施策に基づく政策金融機関として、今後とも本融資制度等を活用し、外部機関とも連携を図りつつ、地域経済の活性化や地域振興に資する事業を積極的にサポートしてまいります。

〔お問い合わせ先〕

中部支店業務第二課 (担当：富川) TEL 098 (989) 6702
業務統括部業務企画課 (担当：當山) TEL 098 (941) 1740



本件に該当する SDGs